

名古屋港水族館

指定管理者運営モニタリング結果（年度評価）【令和2年度】

1 施設の概要

施設名	: 名古屋港水族館
所在地	: 名古屋市港区港町1番3号
設置根拠	: 名古屋港水族館条例
設置目的	: 水族に関する知識を広め、水族への親しみを深めることにより、住民の自然環境に対する意識の高揚を図るとともに健全な余暇の活用に資するため
施設概要	: 名古屋港水族館

2 指定管理概要

指定管理者名	: 公益財団法人 名古屋みなと振興財団
指定期間	: 平成26年4月1日から令和4年3月31日まで

3 利用状況

区分	令和2年度		令和元年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
名古屋港水族館 (人)	2,320,000	922,314	2,320,000	2,001,243	-1,078,929

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

(単位：千円)

区分	令和2年度		令和元年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
収入	2,504,000	1,856,739	2,504,000	2,291,300	-434,561
利用料金	2,464,000	1,097,089	2,464,000	2,242,532	-1,145,443
指定管理料	0	699,777	0	0	699,777
その他	40,000	59,873	40,000	48,768	11,105
支出	2,436,000	1,856,739	2,436,000	2,245,106	-388,367
収支差	68,000	0	68,000	46,194	-46,194

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A⁺	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館したが、再開後は、電子チケットを活用した事前予約制の導入を始め、徹底した感染症拡大防止対策に努め、特別展等のイベントを開催するとともに、SNS等Webを効果的に活用し情報発信を行った。また、オンラインレクチャーの開催等、教育普及に関しても積極的に取り組み、飼育繁殖では名古屋港水族館生まれのアカウミガメの産卵・ふ化に成功する等順調に成果を上げた。新たな財源確保に向けクラウドファンディング等を開始し、パブリックビューイングの開催等様々な事業を行い来館者数の回復に努めた。

(2) 区分ごとの評価

区分	評価	評価内容
基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
施設の適正な管理	A⁺	名古屋港水族館生まれのアカウミガメの産卵・ふ化、各大学との共同研究、コロナ禍に対応したオンラインレクチャーの開催など、水族飼育管理・教育普及等水族館の役割を十分に果たしている。また、施設の老朽化に対応した迅速な修繕の実施など、適切に管理している。
サービスの維持・向上	A⁺	SNSを始めWebを効果的に利用し、積極的な情報発信に努めた。電子チケットの利用を推進し、GOTOトラベルを始めとする各種キャンペーン等に取り組み、来館者サービスの向上に努めている。
運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館したが利用者実績が想定数を上回った。人員配置、再委託についても適切に行われ、人材育成にも取り組んでいる。

【評価の基準】

- S : 本組合の求める水準を大幅に上回る水準であり、模範的な施設運営がなされている
- A⁺ : 本組合の求める水準を上回り、事業者の提案を含めた協定書の水準
- A : 概ね期待どおりの水準（業務仕様書の水準）
- B : 一部を除き、概ね期待どおりの水準
- C : 本組合の求める水準と比べて不十分

(3) 今後の対応等

本組合の求める水準を上回る取組も行われていることから、今後もこの管理水準を維持されるとともに、利用者数の拡大などの目標が達成されるよう指導を行っていく。

6 利用者からの反応

クラウドファンディングの実施に伴い、関東圏・関西圏を始め遠方の方々から多くの応援メッセージや返礼品に対するお礼等が寄せられた。また、Instagramのフォロワーが1年間で倍になり、情報発信に対して一定の評価を得た。飼育展示に関しては、イルカパフォーマンスは最も人気であり、シャチのトレーニングも好評であった。「くらげなごりうむ」や各種ペンギンの人気も高い。幅広い年齢層から高い満足度が得られている。

7 その他

特になし

○ 問い合わせ先

名古屋港管理組合 港営部港営課（水族館事業担当）
 電話：052-654-7868 ファクシミリ：052-654-7829
 メールアドレス kanren@union.nagoyako.lg.jp